

1. みんなで応援！中小企業元気都市プランについて

➤ プラン策定の趣旨

平成29年7月1日から施行された福岡市中小企業振興条例に基づき、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として策定

➤ プラン位置づけ

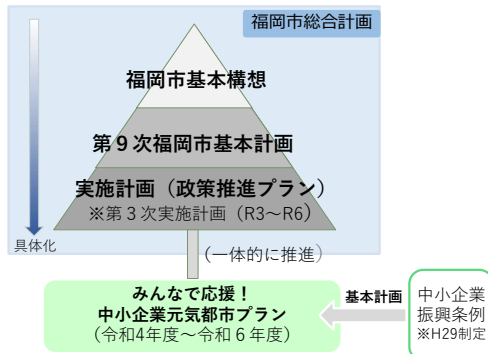
- ・福岡市中小企業振興条例の基本計画
- ・福岡市総合計画の分野別計画

➤ 計画期間

令和4年度から令和6年度末までの3年間

➤ 強化項目

- ・コロナの影響を受けた市内中小企業の事業継続と雇用維持を支援するため、短期的・集中的に取り組む分野を設定
- ・ポストコロナ時代における経営環境の変化へ対応できるよう支援するため、**取組みを強化する支援の3つの柱**を設定



短期的・集中的に取り組む分野

【目指す姿】  
 ・融資が円滑に実行され、必要な資金が適切に供給されている。  
 ・経営環境の変化に対応し、事業・業態転換がスムーズになされている。  
 ・販路開拓や国内からの人流が戻ることで、企業の売上や国内消費が回復する。

① コロナからの回復

取組みを強化する3つの柱

【目指す姿】  
 ・求職者とのマッチング機会が十分に確保され、人材の確保が進んでいる。  
 ・外国人、シニア、女性など多様な人材が働きやすい環境が整う。

① 人材の育成、人材の確保

【目指す姿】  
 ・デジタル化、さらにはDXに取り組む企業が増える。  
 ・DXや設備投資等により、企業の生産性が向上する。

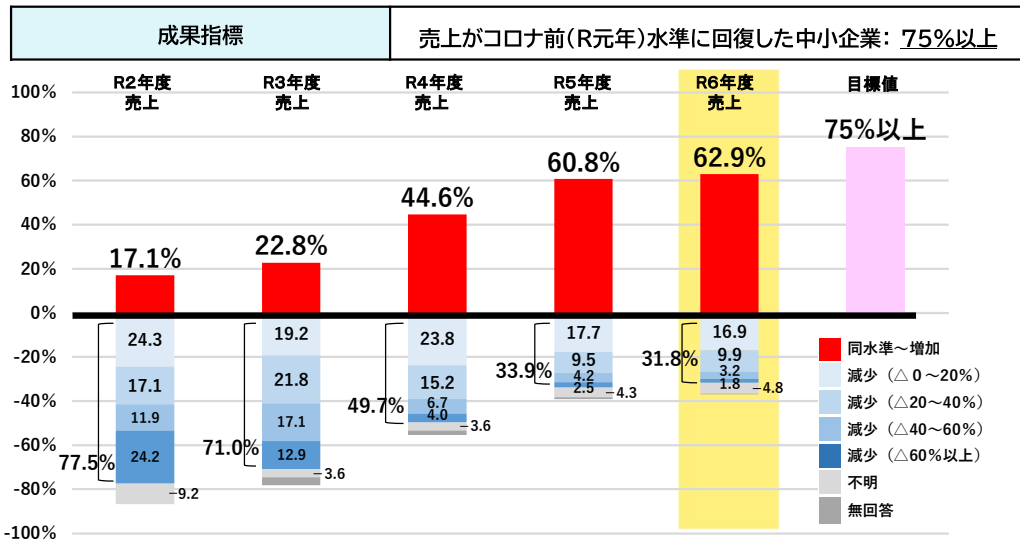
② 労働生産性の向上

【目指す姿】  
 ・新しい価値やサービスの創出にチャレンジするスタートアップ企業などが増える。  
 ・国内外から企業や人が集まることで経済が活性化する。

③ 新しい価値・ビジネスの創出

2. 取組み成果

(1) 第2次プランの成果指標(コロナからの回復)



出典：福岡市「中小企業振興に関するアンケート調査」

2. 取組み成果

(2) 取組みを強化する3つの柱

項目	目標値	実績(最新値)	
① 人材の育成、人材の確保 <small>(出典：福岡市市長室「市政に関する意識調査」)</small>	就業機会の多さに対する満足度	50%	50.3% (2024年度)
	25歳から44歳までの女性の有業率 <small>(出典：総務省「就業構造基本調査」)</small>	75%	78.9% (2022年度)
② 労働生産性の向上 <small>(出典：福岡市「中小企業振興に関するアンケート調査」)</small>	企業間取引をデジタル化している企業割合	90%	90.0% (2024年度)
③ 新しい価値・ビジネスの創出 <small>(出典：総務省「経済センサス基礎調査」等)</small>	新設事業所数	1,200事業所	1,972事業所 (2021年)
	入込観光客数 <small>(出典：福岡市 経済観光文化局調べ)</small>	2,300万人	2,309万人 (2023年)
	成長分野、本社機能の進出企業数/進出した企業による雇用者数 <small>(出典：福岡市 経済観光文化局調べ)</small>	50社/3,000人	55社/455人 (2024年度)

<参考> 目標を設定した事業の達成状況

取組み状況 〔目標達成状況〕	令和4年度 (総事業数:154)		令和5年度 (総事業数:161)		令和6年度 (総事業数:157)	
	目標達成 事業数*	達成率	目標達成 事業数	達成率	目標達成 事業数	達成率
コロナからの回復	11/14	78.6%	8/9	88.9%	6/8	75.0%
① 人材の育成、人材の確保	8/10	80.0%	7/10	70.0%	10/16	62.5%
② 労働生産性の向上	4/5	80.0%	4/4	100.0%	2/2	100.0%
③ 新しい価値・ビジネスの創出	13/17	76.5%	16/20	80.0%	15/16	93.8%
合計	36/46	78.3%	35/43	81.4%	33/42	78.6%

\*目標の8割超を達成した事業数

3. 第2次プラン総括

(1) 第2次プランの成果指標

- ・売上がコロナ前水準に回復した中小企業の割合は、毎年度伸長傾向にある。
- ・売上が減少した事業者の割合も毎年度、減少傾向にある。
- ・令和6年度売上で62.9%と、目標の75%には届いていないものの、プラン期間中は社会経済活動の正常化に伴い、着実に売上は回復しており、概ね目標を達成している。

(2) 取組みを強化する3つの柱

- ① 人材の育成、人材の確保  
 ・「就業機会の多さに対する満足度」「25歳から44歳までの女性の有業率」は、目標を達成している。
- ② 労働生産性の向上  
 ・「企業間取引をデジタル化している企業割合」は、目標を達成している。
- ③ 新しい価値・ビジネスの創出  
 ・「新設事業所数」、「入込観光客数」は目標を達成している。  
 ・「進出した企業による雇用者数」の目標は未達成だが、「成長分野、本社機能の進出企業数」は目標を達成している。

実績評価

概ね順調

